

住んでみたい 住み続けたい やまつり町

12 December  
2014

平成26年12月5日発行  
(毎月第1金曜日発行)  
No.645

広報

# やまつり

Public  
Relations  
Yamatsuri

ありふれた日常の中に  
暮らしの幸せがある――

定住の  
カタチ  
特集





人口減少と高齢化が進む本町。  
このような厳しい状況下においても矢祭ならではの  
魅力に引かれ、移住する人や都会からふるさとを思  
いUターンする人も多く見られる。  
住み続ける、戻る、移り住む。  
ここ矢祭で暮らす様々なカタチが存在する。

〔特集〕

# 定住の カタチ

ありふれた日常の中に  
暮らしの幸せがある――



町の中枢を担う活躍を見せてきたこの町をよく知る2人に  
町の魅力や住みやすさについて話を聞いた。



長男として家を  
守り続けてきた

佐藤庄平さん

さとうしょうへい 関岡在住。82歳。趣味はゴルフ。座右の銘は「努力」

町民が手をつないで  
町を形成することが  
できるのはこの町の  
1つの魅力

「この町は東北の最南端で温  
暖な気候に恵まれているし、人  
情味があつて情緒がある」と町  
のことを話すのは、過去に町議  
会議員や消防団長などを務め、  
町づくりに大きく携わつてきた  
佐藤庄平さん。現在も矢祭町21  
ふるさと人づくり基金運営委員  
会委員長や文化財保護審議会委  
員を務めるなど積極的に町政に  
参加し、より良い町づくりのた  
めに努力を続ける。

この町に住み続けた理由とし  
て「長男だから佐藤家を守つて  
いかなければという気持ちが強  
かった」と話す庄平さん。「周  
りの人間に支えられ住みやす  
かった」と続けた。

しょう。町は子育て支援など福  
祉に力を入れて頑張っている。  
この状態を、さらに良いものに  
していくために町に住む若い人  
たちに人口減少を食い止めても  
らいたい。しかし、それには企  
業が来て雇用が増えるなど町に  
住む条件というのにも必要でしょ  
う。そこから結婚し、子どもを  
産み育てるのは本人たち次第で  
す」とこれからの矢祭を支える  
若者に期待を寄せている。

町に惚れ込  
み続け約60年

佐川 粂雄さん

さかむくめお 東館在住。84歳。趣味は動植物、鉱物、天体などの自然観察。「時間を無駄にしない」がモットー。

84歳になる佐川粂雄さんは、  
現在も高齢者クラブ連合会会長  
やもつたいない図書館運営委  
員、社会教育に力を入れるなど  
活発な生活を送る。また、自然  
観察指導員や景観まちづくり委  
員を務め自然環境を大切にしま  
がらこの町とともに歩み、町に  
ついてよく知る一人だ。

この町に移り住んだ。  
「気候も暖かく住みやすい町、  
そしてとにかく町に住む人の人  
間性がよい。誰とでも付き合う  
ことができる幅広い人間性があ  
る」と町の自然環境と住む人た  
ちのことを話す。

今も昔も変わらないところがよ  
り住みやすい場所になっている  
のではないでしようか」と町の  
自然環境が矢祭を良くしている  
と粂雄さんは言う。

「今まで、皆さんの力を借り  
て生きてくることができた。こ  
れからは今までの恩返しをする  
つもりでこの町に尽くしたい」と  
と笑みをこぼしながら町のため  
にさらなる努力を続けると話し  
てくれた。

今も昔も変わらない  
温かい人間性  
豊かな自然環境  
それがこの町の良さ



遠くにおいて想うもの、いつの日にか帰りたい場所…それが故郷。県外から帰ってきた人がふるさとの暮らしで感じることは…。自営業を営む若い2人に話を聞いた。

## この町は年齢に関係なく気軽に話せる それが仕事しやすい 環境に繋がっている

群馬県からUターン

佐川靖矩さん



さがわやすのり ● 高野在住。32歳。趣味は睡眠、ソフトボール、テニス、観光名所を巡ること。座右の銘は「果報は寝て待て」

「高校を卒業して、埼玉県にある園芸専門学校で花について2年間学び、群馬の生花店で3年働いて、自分で店を出すために田舎に戻ってきました」とUターンに至るまでの経緯を話して

くれたのは自宅で営む「フラワーデザインスタジオさく丸」でフラワーデザイナーを務める佐川靖矩さん。

靖矩さんの実家はもともと鉢物を作る農家で当時は家業を継ぐつもりだったが専門学校卒業

後に働いた群馬県にある生花店での仕事（フラワーアレンジメント）をするうちに興味が湧き実家のある高野地区で22歳の若さで今の店を開業。

「今の仕事は冠婚葬祭の時に使用する花をアレンジするのがメイン。お祝い事やお葬式はいつ入るかわからない。予定が立てられないのが苦労といえば苦労ですが、この町は小さい町だからどこに行っても知っている人がいる。年齢に関係なく気軽

に人と話ができる町。そのうち顔を覚えてもらったりして、仕事をしやすい環境に繋がったんだと思います。」

「私生活でもまだ独身ですが、結婚したいという気持ちもあります。結婚したら早く子どもが欲しいですね。子どもができたら完成したばかりのやまつりこども園に迎えに行くことが楽しみです」と微笑む。

「町に望むことといえば子どもが少なく人口が減少してきて

るので若い人が住みやすい環境を作ってもっともっと町が活性化して欲しいと思います。」  
これからはクリスマスやお正月があるので、フラワーアレンジメントの出前講座があり忙しい季節になると靖矩さん。

「これからも町に住む人からうちに頼んでよかったと言われる仕事をしたい」という信念を胸に、さらに「大好きな自分の仕事に磨きをかけていきたい」と言葉に力を込めた。



茨城県からUターン

尾亦隼一さん

### 町の人間は温かい 誰とでもふれあえる みんなといると とても楽しいんです

おまたじゅんいち ● 下関河内在住。33歳。趣味はソフトボール、車をカスタムすること。「人に任せず自分で何とかする」がモットー。

「千葉に行つて水戸に行つてここに来た。簡単に言えばそんな感じです。だけど最後はこの町に戻ってきたと考えていま

したのは実家で営む「日渡きのこ園」で、しいたけを栽培する尾亦隼一さん。隼一さんは高校を卒業後、就職のため千葉県へ。その後、水戸市に住まいを移し、子どもができたことを契機に24歳でUターン。

「当時はやりたいことが何も

無かった。何も考えずなんとなく家を離れました」と当時の若さを懐かしむ。

「Uターン後は、それまで知らなかったしいたけのことを父（正光さん）から教えてもらい、やっていくうちにだんだんと、しいたけという生き物との向き合い方が分かってきた」と話してくれた。

「暮らしの面でもこの矢祭には自分たちの年代が多く残っているので消防団とか小学校のP

TAなどとても馴染みやすかったです。矢祭の人間はとにかく温かく住みやすいです。誰とでもふれあうことができる。みんなといるととても楽しいんです。」

「地元に戻つて親と一緒にみんなで暮らしているのも子どもにとつてはいいことなのかもしれません。都会からはちよつと離れています。車があれば不便なことはありませんね。」

「私の仕事は生き物相手の仕

事なのでなかなか休みが取れません。朝晩2回の収穫は毎日続きますが、しいたけを買ってくれた人においしいと言ってもらえるしいたけを作りたいと思つてやっています」と隼一さん。

また、「子どもの将来は私が決めることではありませんが、しいたけ農家をやりたいというなら止めません」と続けた。  
今は「日渡きのこ園」の代表となり、来年一年分の仕込みに追われる充実の日々が続く。



【chapter3】

移住というカタチ

TURN

# 丸山美佳子さん

まるやまみかこ ● 東館在住。41歳。趣味は昔の話を人から聞くこと、食べ歩き。「常にアンテナを高く」がモットー。

岐阜県下呂市から1ターンし、夫・安則さんと料理屋「さかな家」を切り盛りしている丸山美佳子さん。この町に嫁ぎ、暮らしを楽しむ美佳子さんに1ターンの経験談を聞いた。

知らない土地で自営業を  
やるとは思っていなかった

いつも元気で笑顔いっぱい丸山美佳子さんは1ターンの実践者。出身は岐阜県にある日本三名泉に数えられる下呂温泉で有名な下呂市。結婚前は中学校の教員を務めていたと話す美佳子さん。

「まさかまったく知らない土地に

住んで自営業をやるとは思っていませんでした」と当時の心境を語ってくれた。

結婚後は夫・安則さんの転勤に合わせて泉崎村へと移住。「当時は学校の補助員を務めていましたが、下手すると安則さんの社員住宅に朝から晩まで1人でいたときもありましたし、地理もわからないといった状況でした」と当時を振り返る。

## 町民の方にも

### もつと町の良さを知り

### 自分の住む町に誇りを

### 持ってもらいたいんです

## 180度違った 矢祭での暮らし

平成15年7月に矢祭へ、同年9月に「さかな家」を開店。美佳子さんは接客や安則さんの調理補助に汗を流している。

「この町に来てからは地域の人が良く話しかけてくれました。あれならあそこにあるよとか、あそこに行

って見たらと。歓迎されているような感じで、優しく声をかけてくれた人の顔は今でも覚えています。とにかく毎日人と関わっていて、この町に来る前とは180度違います。人の目にふれる自営業だったというのもラッキーだったのかもかもしれません。でも、来てからしばらくは人の名前も地名も分からなかったし、この地方独特の抑揚のない訛りが聞き取れず、電話でお刺身を注文されても何を言っているのか分かりませんでした。異国に来たような感じでした」と美佳子さん。隣で安則さんも「最初は妻の話し方も関西弁に近くこちらと全く話し方が違った」と笑みを浮かべる。

「矢祭の野菜とかお米はとてもおいしい。直接的に携わっているわけではないけど食という近いところで仕事ができるのがとてもうれしです」と幸せをにじませる美佳子さん。「高いレベルの話ではなくても自分たちで町の住みやすさを作っていける町だと思います。住みやすい町だということにもっと気づいて誇りを持ってほしいんです。」

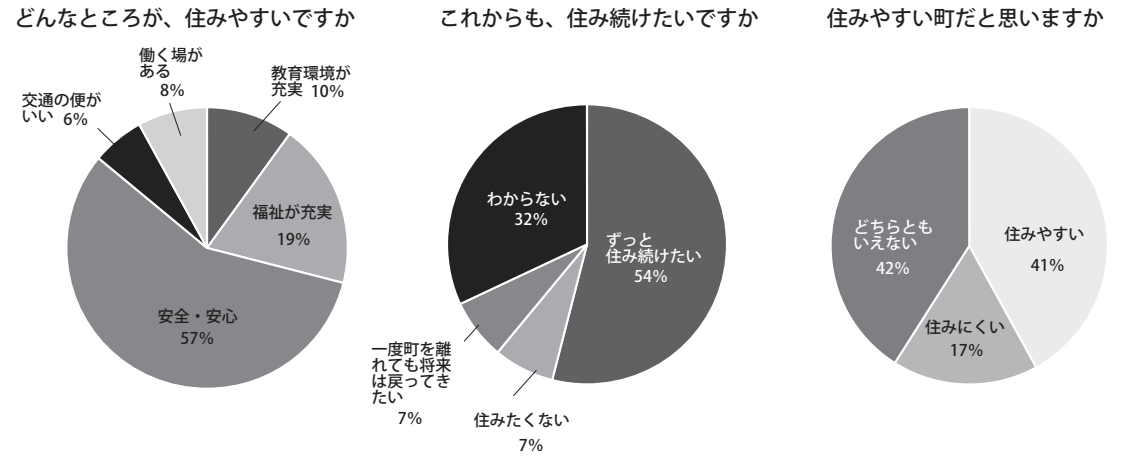
美佳子さんの言葉には幸せを感じさせるキーワードが詰まっている。



丸山美佳子さん、安則さん、娘のはるかちゃん。東館で料理屋「さかな家」を営んでいる。多くの常連客でにぎわう店内には活気があふれている。



左のグラフは町が昨年、第4次総合計画見直し計画策定の際、IP告知端末を使用し回答いただいたもの。「住みやすい」と回答された方は4年前に比べ9%上昇している。



## 豊かな自然や温かい人間性に魅力を再発見

住み続けたり、UターンやIターンによってこの町に移り住んだ人たちはこの町で暮らすことを選択した。この町の住みやすさの基盤となっているのは、インタビュウからもうかがえるように豊かな自然環境と温かい人間性であろう。また、結婚や出産を契機にこの町で「定住のカタチ」をとる方も多い。本町で実施している独自の子育て支援などが住みやすい環境をつくり、期待や安心感を生むのかもしれない。

矢祭には都市部にはないものもたくさんある。自分らしい「定住のカタチ」を持つことで矢祭でしか味わえない生活を送ることができるとはならないだろうか。

長年住み続けた場所では「慣れ」や「視点の固定化」によって日常に何の変化も感じなくなる場合が多い。だからこそ視点を変え町が持つ自然や人間性に目を向け魅力を再発見する必要がある。少しだけいつもと違う視点で町を見つめて見れば新しい発見や、逆に足りないものも見えてきて矢祭がもっともっと好きになるかもしれない。

そして住んでみたい、住み続けたいと思う町になるに違いない。

特集 定住のカタチ 終わり

キーワードは  
自分らしい「カタチ」を  
見つけること



TIME 5 : 39 : 00



2か月間の辛い練習に耐えてきた選手とそれを支えた関係者たち。無事に走り切り、安堵の表情を見せていました。

町の部 総合  
**13** **32**  
 第26回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会  
**ふくしま駅伝**

粘りの走りで3分44秒縮める

第26回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は11月16日、白河カタールスポーツパークをスタート、県庁前をゴールとする16区間、95.1キロのコースで開催され矢祭町チームはふるさとの期待を背に総合32位、町の部13位と昨年の記録を3分44秒縮める粘りの走りを見せました。

すでに選手たちは今年の走りを見つめ直し、来年のふくしま駅伝を見据えていました。



16区 8.4km  
鈴木貴史さん



13区 4.8km  
金子一則さん



10区 9.3km  
増子弘晃さん



7区 5.2km  
藤井慶悟さん



6区 8.3km  
鈴木修宏さん



1区 4.0km  
金澤美佳さん

INTERVIEW 選手たちの声



増子弘晃さん  
10区

昨年より調子がよく、昨年走った区間の記録を2分くらい縮められたのはとても良かったです。これまで支えてくれた家族とスタッフの皆さんに感謝したいです。来年こそ町の部入賞を目指したいと思います。



鈴木修宏さん  
6区

前の選手のことは見えていましたが追いつけず後ろのチームに抜かれるという走りになってしまったことが悔しいです。来年は他の選手に抜かれずさらなる練習をして1つでも町の順位を上げることが目標です。



高沢一希さん  
2区

2か月の練習はとてつらかったですが、初めてのふくしま駅伝としてはよく走ることができたと思います。他のチームの選手に抜かれないようにすることを考えて走っていましたが、抜かれてしまったのが残念です。



金澤美佳さん  
1区

今回で5回目のふくしま駅伝ですが、1区を走った私がいまいちいい流れを作ることができなかったのが残念です。来年はもっともっと練習をして一歩でも前に行けるような走りができるようにしたいです。



小学生の部最優秀賞

「おはよう」から  
考えること



関岡小学校 6年けい 古張 慶さん

「おはよう。」

みなさんは、毎日この言葉を必ず一日の始めにしっかりと覚えていてますか。このあいさつには、どんな意味があると思いますか。実はぼくも、今まであいさつの意味を考えて言ったことありません。ただ何となく、言うべきこと、当たり前のことだと思っていました。毎朝起きて、最初に会う両親に「おはよう。」と言うと、同じ言葉が返ってきます。寝ぼけて小さい声になり、聞こえなかった時は、「おはようは？」と、ちよつと怒った声で聞かれ、あせってしまいます。ぼくにとつての「おはよう」は、当たり前で、毎朝の習慣なのです。

ぼく達の学校では、新年度に校長先生から一年間に大切にしたいことのお話があります。校長先生は、「四つの『あ』をしっかりとやっていこう。」と、今年度の四月にもこれまでと同じお話を繰り返しされました。その「あ」とは、一つ目があいさつ、二つ目が朝ご飯、三つ目が愛校心、四つ目がありがとうです。校長先生の話をお聴きください。必ず一番始めに出てくるあいさつはやはり大切だと感じます。さらに今年度からは、やまっ子宣言「おっきいあゆ」をかかげ、全校生で覚えて唱えています。その中の「あ」もやはり「あいさつを進んで行う子ども」が挙げられているのです。

「おはよう。」  
このあいさつには、  
どんな意味が  
あると思いますか。

六年生になったぼくは、登校班の班長になりました。今までお世話になった班長は、大きな声で先頭をきって誰もが憧れる「おはよう」を言っていました。それがとてもかっこよかったです。ずっとそんな風にあいさつをしたいなと思っていました。

今までお世話になった班長は、大きな声で先頭をきって誰もが憧れる「おはよう」を言っていました。それがとてもかっこよかったです。ずっとそんな風にあいさつをしたいなと思っていました。

ぼくは下級生に、「声が小さいよ、ちゃんとしてってば。」と怒って言いました。でも、これで本当に直るのか、そもそもあいさつは怒って無理矢理させるべきなのか、とても不安になりました。いくら怒ってもこれで合格だというふうなあいさつはできません。一人で頑張っていたぼくも、めげそうになってしまいました。そんなことを言っても、「あいさつをしているのだから、声が小さくてもいいだろう。」と思う友達がいるいかもしれません。しかしそうではないということ、ぼくは地域の方に教えていただきました。そのおばあさんは、登校中にいつも話しかけてきます。その方に、「いつも全員あいさつがしっかりできているね。気持ちがいいから、元気になるよ。どうもありがとうね。」と言っ

ていただけました。ぼくは、とても嬉しかったし、その日のみんなの声も一段と大きな声であいさつができて、とても気持ち良かったです。

学校でも、矢祭町全体でも、自分から進んで、大きく元気になるのあいさつを交わせるようになることが望まれているし、ぼく達はそのようにならなければいけないのです。ぼくはこの経験から、いつものあいさつを見直すことができました。そして、もっともつと自分から声を出して、気持ちの良いあいさつをし、広げていくことが必要だと考えたのです。「おはよう」は元気の薬です。言われた方も、言った方も一日の始まりが気持ち良くなります。

ぼくは、これからも自分が元気な素を広げていきたいと強く考えています。

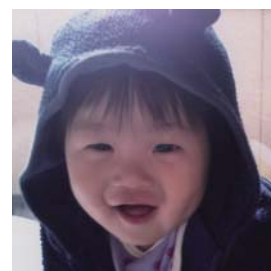




長岡士道くん  
12月14日生まれ【小田川】  
お兄ちゃんと仲良く、健やかに育ってね。(パパ・ママより)



押田 侑ちゃん  
12月7日生まれ【小田川】  
侑ちゃん、記念すべき1歳のお誕生日おめでとう♡人の気持ちのわかる優しい子に育ってね♡(ダディ・ママより)



近藤蒼真くん  
12月4日生まれ【下関河内】  
甘え上手な蒼真くん。その笑顔に家族は癒されています☆大好きなお姉ちゃんとずっと仲よし姉弟でいてね！(パパ・ママより)



近藤瑛太くん  
12月28日生まれ【上関河内】  
愛嬌たっぷりでかわいい瑛太。お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。家族皆瑛太の成長を楽しみにしています。(パパ・ママより)



金子瞬一くん  
12月26日生まれ【下関河内】  
いつもニコニコ優しく微笑む瞬一くん♪お姉ちゃんと仲良く、いっぱい食べてすくすく育ってね♡(パパ・ママより)

す・く・す・く 満1歳

Happy birthday

急ぐおもい味噌のチラシや冬に入る  
入り替る唄や踊りの文化祭 石川 柳子

木守柿残す家路にカラス鳴く  
時雨るるや死鯖の如き街路の葉 鈴木 良夫

昼の虫今生限り鳴きにけり  
柿たわわ人の暮しに波立てず 金沢 タツ

耳遠き人の大声神無月  
射し込める日の微粒子や今朝の冬 蓮見 ふゆ

ひとり居の積もる日課や暮早し  
短冊はチラシの裏よ返り花 佐藤 たつ江

菊籬ひっそり枯れて十三夜  
シルバークー押し街並冬立つ日 松本志津子

秋茗荷たまごに抱かせ汁の実に  
八州に放つ菊の香マグマの炎 鈴木 幸子

積藁の覆ひに冬の雨飛沫  
変哲もなき里山よ冬に入る 鈴木 正則

俳句

ふきの芽俳句会



藤田 圭くん



古市来菜ちゃん



伊藤大貴くん



陣野奏羽ちゃん



鈴木健心くん



蓮見来稀くん



中野蓮斗くん



吉澤海吏くん



藤田莉央ちゃん



都丸遥生くん



宗田伊織くん



増子叶望ちゃん

3歳児健診・虫歯なしは12人

11月11日に山村開発センターで実施した3歳児健診で虫歯がなかったお子さんは16人中12人でした。これからも歯みがき頑張りましょう。

工事名	入札日	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
平成26年度林道大沢線法面補修工事	平成26年10月28日	(8,316,000円) 8,316,000円	(株)グリーンサービス福島 代表取締役 菊池忠夫	関岡字南沢地内	平成26年10月29日～平成27年3月31日
平成26年度町道高萩線道路災害復旧工事	平成26年10月28日	(3,164,400円) 3,132,000円	緑川建設(株) 代表取締役 緑川恵克	下石井字一ノ沢地内	平成26年10月29日～平成27年3月31日
平成26年度手元沢川河川災害復旧工事	平成26年10月28日	(4,071,600円) 4,071,600円	矢祭建設(株) 代表取締役 藤田清	宝坂字松葉平地内	平成26年10月29日～平成27年3月31日
平成26年度町道つつじヶ丘17号線舗装工事	平成26年10月28日	(5,572,800円) 5,562,000円	佐川建設(株) 代表取締役 佐川泉	小田川字中山地内	平成26年10月29日～平成27年3月31日
平成26年度町道東館・追分線道路改良工事	平成26年10月28日	(17,280,000円) 17,226,000円	佐川建設(株) 代表取締役 佐川泉	下関河内字追分地内	平成26年10月29日～平成27年3月31日
平成26年度農用地等災害復旧事業真木野中1号地区工事	平成26年10月28日	(2,268,000円) 2,268,000円	矢祭建設(株) 代表取締役 藤田清	内川字真木野中地内	平成26年10月29日～平成27年3月27日
平成26年度農用地等災害復旧事業入宝坂1号地区工事	平成26年10月28日	(2,268,000円) 2,268,000円	(有)熊田組 代表取締役 熊田伸隆	宝坂字入宝坂地内	平成26年10月29日～平成27年3月27日
平成26年度町道桃木・柳下線道路改良工事	平成26年10月28日	(44,280,000円) 44,280,000円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	東館字桃木町地内	平成26年10月29日～平成27年3月31日
平成26年度高野谷地地区飲料水供給施設改良工事	平成26年11月7日	(9,921,420円) 9,720,000円	(株)ニノテック 代表取締役 樽川啓	宝坂字柳町地内	平成26年11月7日～平成27年3月16日

入札結果

町が発注した予定価格が130万円を超える工事の入札結果をお知らせいたします。



# 人祭矢

まちのかがやく人・頑張る人  
- Vol. 9 -

## カサンドラ・ロジャースさん

### PROFILE

【かさんどら るじゃーす】30歳。東館在住。趣味は読書と水泳。「I'm not okay but I will be (今はできないことがあるけどこれからできるようになる)」がモットー。

## 上手く英語を話せなくても伝わる自信をもって英語で話して欲しい



中学校1年生の教壇に立つカサンドラさん。英語で中学生に質問をしたりと楽しく授業を行っています。

現在、町の国際交流員として中学校での授業や町の英会話教室を中心に英語を教えるのはカサンドラ・ロジャースさん。オーストラリア出身のカサンドラさんは、学生の時、自分の学校に日本人がホームステイを目的に訪れた際、一緒に授業を受けたり、休み時間に一緒に遊んだりしたことで、また食べ物や挨拶などの日本文化を学んだことで日本に興味を持ったと今に至るきっかけを話します。「一年中花が咲くというオーストラリアから来たので日本に四季

があるのはとてもうれしかった」とこやかな表情で語りました。

平成17年には名古屋外国語大学に留学。そして、平成24年2月から町で現在の仕事をしているカサンドラさん。

「私も学生の時は、教科書どおりの日本語を学んでいたけど、いろいろな人と会話するうちに言葉全部は分からなくても相手の伝えたいことが分かるようになったので、中学生たちには上手く英語を話せなくてもいいから自信を持って話しかけて欲しい。町民の方にも見かけた時はHello (ハロー)とか、こんにちはでもいいので気軽に話しかけて私と仲良くしてくれたいです」とアピールしてくれました。

オーストラリアに戻ってからは国際関係の仕事もしてみたいと自身の目標を話すカサンドラさん。今後は今まで日本で培った経験を武器に日本語能力試験にも挑戦したいと意気込みます。

# フェイス No.9



Yuuichirou Ishii

石井祐一郎さん

いしいゆういちろう ● 23歳・東館在住

## 不便を感じないところが町の魅力

- ◆今、一番やりたいことは何ですか？  
痩せることです。夕食を少なくする食事制限をしたり、泳ぐなどしてダイエットをしています。
  - ◆将来の夢は何ですか？  
今まであまり外の世界に出ていないので、世界遺産などいろいろなところを巡る旅をしたいです。
  - ◆趣味は何ですか？  
先輩や後輩と飲みに行ったり目的を決めずにドライブをして自分を見つめ直すことです。
  - ◆町の好きなおところはどこですか？  
ずっとこの町に住んでいますが、遊びに行くのも買い物に行くのも大きな不便を感じないところです。
  - ◆町への要望はありますか？  
高齢者向けのイベントも大事ですが、若い人たちがふれあえるイベントがもっと増えるといいですね。
  - ◆アピールしたいことはありますか？  
スインピア矢祭に勤務していますので泳ぎに来たときなどに声をかけてくれるとうれしいです。
- 次は藤田直樹さん(小田川)の予定です。

### メッセージ

## message

～ from 結婚支援室～ (6)



**結婚の条件**

かつてバブル期には、結婚の条件として「3高」と言われる時代がありました。いわゆる「高学歴・高年収・高身長」です。これは女性から男性に対しての条件でしたが、今はあまり耳にしません。高学歴とは一般的に「大卒」をいいますが、男女ともに大卒が増えたことで、大卒を結婚の条件に挙げるほどではなくなり、また、大卒で就職を果たしても終身雇用が約束される時代でもなくなったことが要因としてあると思います。

年収の面では、ある結婚情報サービス会社によると、最近の傾向として「年収が高めな男性にお見合いの女性を紹介し易いのは確か。ただし、紹介し易い人と成婚し易い人は違う。身長や学歴、年収といった条件は成婚とは関係ない」といいます。

変化する社会の中で、男女ともに多種多様なライフスタイルを楽しむ人が多くなりました。結婚に対しても考え方は多様化しています。そうした中で性格や趣味、価値観といった内的条件を重視する傾向が強くなったと言えるのでしよう。

### ☆「おしゃべりカフェ」近況報告!

12月で8回目を迎える「おしゃべりカフェ」。町内外から参加者も増え、にぎやかな会になっています。

開催日時 毎月第3水曜日  
午後6時～午後9時

場所 ユーバル矢祭 レストラン「結」  
※女性の皆さんの参加をお待ちしています!





# TOWN TOPICS

まちな話 身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ  
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155

## 融和と親睦を図る 204人が参加し

11月9日、町民の融和と親睦を図ることを目的に毎年恒例となっている矢祭町民号が行われました。出発前のセレモニーでは行政区長や議員が見守る中、町長、菊池清文町議会議長、佐藤薫区長会長がテープカット。今年もバスの車内での町政懇談会を実施し事前に各区から要望のあった質問事項を区長が質問し同乗の課長等が説明。その後は、60回目を迎えた二本松の菊人形で見頃となった菊を楽しみ、穴原温泉「吉川屋」では総勢204名による大懇親会が開催され、日ごろの疲れを温泉で癒すとともに、町民相互の親睦、情報交換を図りました。



上/出発前に行われたテープカット  
左/盛大に行われた大懇親会



## 矢祭町が 準グランプリ獲得

11月23日、「KFB・東邦銀行ふくしまの元気CM大賞2014」の審査会が郡山女子大学で行われ、町が商工会青年部に依頼し制作したCM作品「やっば最高だな〜」が準グランプリ（東邦銀行賞）を受賞。11月25日、制作した町商工会青年部の皆さんが役場を訪れ町長に報告しました。審査会の作品CMは年明け以降KFB福島放送で順次放送予定です。



受賞報告に訪れた商工会青年部の皆さん



かわいらしい演技を披露した子どもたち

やまつりこども園が完成して初めてとなる生活発表会は11月29日、同園遊戯室で行われました。保護者や祖父母などが見守る中、この日のために練習してきたリズム遊びや遊戯、音楽劇、合奏・歌などを次々と披露。元気いっぱい成長した姿を見せ、会場からは温かい拍手が送られていました。

## 練習の成果披露し 成長した姿見せる

## 秋を彩る文化と 芸術が集結

11月1日～3日までの3日間、第43回町文化祭が開催され、ユーパル矢祭とスイピア矢祭には各種文化団体や女性団体などが制作した作品が数多く並びました。また11月3日には町文化団体連絡協議会主催の芸能発表会が行われ、歌やフラダンス、合唱など12団体による24演目が披露され、来場者を楽しませました。



日ごろの活動の成果を披露した芸能発表会



受賞報告に訪れた佐川桑雄さん

11月25日、佐川桑雄さんが役場を訪れ、11月13日から14日に行われた東北地区社会教育研究大会の席上で東北地区社会教育委員連絡協議会表彰を受賞したことを町長に報告しました。佐川さんは平成16年から今年3月まで町社会教育委員として、社会教育に貢献され、町が推進する読書による地域づくりにも尽力されています。

## 多大なる貢献が 認められて



# 行事&お知らせ 情報局

## 案内

### 献血にご協力ください

献血により尊い命が救われます。ご協力をお願いします。

**実施日** 12月11日(木)  
**場所・時間** ▼ユーパル  
祭駐車場：午前9時30分～12時  
▼矢祭町役場：午後1時30分～午後5時  
**問い合わせ** 町役場町民福祉課健康グループ ☎46・4573

### 平成26年度工業統計調査を実施します

工業統計調査は我が国の

る②水抜き栓や不凍給水栓により水道管の水抜きをする③凍結防止器が設置されている場合には、電源が入っているか確認する。

**凍結した場合**は 水道管や蛇口にタオル等を巻きつけ、ゆつくりとぬるま湯をかけてください。熱湯をかけたり、急ぎすぎると水道管の破裂やひび割れの恐れがあります。右記の方法でも水が出ないときは、近くの「指定給水装置工事業者」へご依頼ください。なお、その際の費用はお客様の負担となりますので、詳し

工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計調査です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。調査時点は平成26年12月31日です。調査票へのご回答をおねがいします。

**今年1月から記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されました**  
1年間に生じた所得を正しく計算して申告するためには、日々の取引の状況を記帳し、帳簿や書類を一定期間保存する必要があります。

個人の白色申告者のうち、前々年分あるいは前年分の事業所得等の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿等の保存が、平成26年1月から、事業所得・農業所得・不動産所得又は山林所得を

くは依頼した業者に確認してください。  
**問い合わせ** 町役場町民福祉課 ☎46・4574

## 募集

### 放送大学 4月生を募集

放送大学では、平成27年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。働

生ずべき業務を行う全ての方について、同様に必要となります。  
所得税の申告の必要がない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。  
**問い合わせ** 町役場自立総務課総務グループ ☎46・4572

**平成28年度から個人住民税特別徴収一斉指定**  
福島県と県南9市町村で組織する福島県地方税滞納整理推進会議本部会議は、県内における個人住民税の特別徴収を進めていくため、対象となる事業主(特別徴収未指定事業者)を平成28年度までに一斉指定する取り組みについて、県と市町村が一体となって実施していく方針を、平成26年7月9日に決定いたしました。

これを受けて、県南9市町村の税務担当課長等で組織する福島県県南地区地方税滞納整理推進会議では、給与所得者の利便性等向上

等を図る観点から、平成28年度から、原則すべての特別徴収未実施事業者に個人住民税特別徴収を実施していただくこととし、平成28年5月中旬に対象従業員にかかる「市町村住民税・県民税特別徴収税額決定通知書」を送付しますので、毎月給与から差し引き、納入いただくこととなります。

**相談**  
ながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。出願期間は3月20日です。資料を無料で差し上げていますのでお気軽にお問い合わせください。放送大学ホームページでも受け付けております。  
**問い合わせ** 放送大学福島学習センター ☎024・921・7471

**白河司法書士総合相談センター法律相談**  
白河司法書士総合相談セ

議員総選挙が行われます。棄権しないで投票しましょう。なお、選挙の当日に仕事の予定がある場合や用事がある場合には期日前投票所において期日前投票をすることができます。

**期日前投票日・時間** 12月3日(水)～12月13日(土) 午前8時30分～午後8時  
**期日前投票所** 矢祭町役場 駐車場内 選挙管理委員会事務室  
**問い合わせ** 町選挙管理委員会 ☎46・3131

**水道管の凍結にご注意ください**  
冬期間中は気温の低下により水道管が凍り、断水または破裂することがあります。特に水道管がむき出しになっていたり、風当たりの強いところや、日当たりの悪い場所にある場合は注意が必要です。

**凍結防止方法** ①水道管に保温材を置き、その上からビニールテープ等から隙間なく重ね巻きす

### 衆議院議員総選挙 投票日は12月14日

12月14日(日)、衆議院

ンターでは不動産登記や会社登記、相続、遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行います。相談は無料ですが、事前に予約をお願いします。  
**開催日** 1月15日(木)、2月19日(木)、3月19日(木)

**時間** 午後5時～午後8時  
**場所** 須賀川市中央公民館 2階(須賀川市八幡町134番地)  
**予約・問い合わせ** ☎0248・23・1785 (午前10時～午後12時30分、午後1時30分～4時)  
※祝祭日を除く

### 年末年始の火災予防

空気が乾燥し寒さも一層きびしくなる時期となります。それに伴い火の取扱いも増え火災も多発しますので、今年も残りわずかとなり年末年始へ向け慌ただしいとは思いますが次のことに注意しさらなる防火意識を高めましょう。  
①外出、就寝時にはもう一度火の元の確認を②コンロを使用している時は絶対にその場を離れない③暖房器具の近くに燃えやすいものを置かない④放火を防ぐため住宅周辺を整理整頓し物置、車庫には施錠を

◆矢祭町内件数 (平成26年1月1日～11月15日)  
火災件数 1件  
救急出動 213件

「火事・救急・救助は119番」  
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119  
平成26年度全国統一防火標語 「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

## 人の動き

11月1日現在の住民基本台帳より ( )内は前月比

人口	6,243人	(+7)
男	3,071人	(+4)
女	3,172人	(+3)
世帯	2,091世帯	(+6)

### ●赤ちゃん誕生おめでとう (敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
金澤 柚葵	10/24	規夫・智美	関岡
鈴木 詩織	10/24	学・妙子	東館
菊池 あゆむ	10/27	雄馬・浩枝	東館
尾亦 いちか	10/27	道博・明恵	戸塚

### ●お悔み申し上げます (敬称略)

亡くなられた方	年齢	届出者	没月日	地区
片野ヲキイ	101	千左子	11/6	東館
黒羽 和男	83	文秋	11/12	下関河内
鈴木 榮美	89	庄一	11/15	茗荷
佐藤ウメ子	87	忠男	11/15	宝坂
菊池 光義	91	一郎	11/25	内川

### ●今月の納税

町県民税 ▶ 4期  
介護保険料 ▶ 7期  
国民健康保険税及び介護納付金 ▶ 7期  
後期高齢者医療保険料 ▶ 5期  
口座振替日・納期限 ※1月5日(月)

### ●あとかぎ

☆特集記事ではインタビューした方すべてが、この町に住む人の人間性の良さについて話をしてくれました。私はこの町に生まれ育った者としてあまり意識したことがありませんでしたが、取材を通して身近な場所にたくさんの幸せがあることに気づかされました。これからもたくさんの方々とふれあいながら、町の魅力が詰まった広報を作りたいと思います。





【大井在住】  
 お子さん 寺島幸希ちゃん(4) 颯希くん(2)  
 お母さん 久美さん おばあちゃん つや子さん  
 Interview ひいおばあちゃん キンさん

時間に不規則な仕事をしているので休みの時はできるだけ一緒に遊んであげたいと子どもたちを可愛がるのはお母さんの久美さん。現在、幸希ちゃんはこども園に通い、颯希くんは男の子らしくチョロチョロ元気以外で遊んだり、まだ読むことができない本などを読むなどして遊びながらおばあちゃんのつや子さんがその面倒を見て過ごします。子どもたちに将来の夢を聞くと、幸希ちゃんは看護師、颯希くんは仮面ライダーに変身したいと、かわいらしい夢を教えてくださいました。ひいおばあちゃんのキンさんもいて、家族みんなで暮らしているので心優しい子どもたちに育っていると思いますと話す久美さんとつや子さん。続けて小さな子どもがいてにぎやかで楽しいと幸せそうに話してくれました。

# 12月 情報カレンダー

〔省略〕 ☎…当番医 山開…山村開発センター  
 塙…塙厚生病院 スイ…スインピア矢祭

日	月	火	水	木	金	土
12/7 大雪 ●第19回ふれあい 駅伝競走大会  ☎大木医院 ☎33-2424	8 ●3か月児健康診査 塙(受付13:30~13:40)  ●カンガルーくらぶ	9 ●運動教室 山開(10:00~11:00)  ●カンガルーくらぶ	10 世界人権デー ●母親教室 塙(13:30~15:30) ●年末年始の交通事故防止県 民総ぐるみ運動(~1月7日)  ●カンガルーくらぶ	11 ●愛の献血   ●カンガルーくらぶ	12   ●カンガルーくらぶ	13
14  ☎東白川中央病院 ☎33-3263	15  ●カンガルーくらぶ	16 ●運動教室 山開(10:00~11:00)  ●カンガルーくらぶ	17 ●母親教室 塙(13:30~15:30)  ●カンガルーくらぶ	18  ●カンガルーくらぶ	19 ●やまつりこども園幼 児教育部第2学期終業式  ●カンガルーくらぶ	20
21 ●読書の日 (9:00~12:00)  ☎おひら整形外科クリニック ☎33-9468	22 冬至 ●小中学校第2学期終業式  ●カンガルーくらぶ	23 天皇誕生日  ☎塙厚生病院 ☎43-1145	24  ●カンガルーくらぶ	25 クリスマス  	26 官公庁仕事納め  	27
28  ☎木村医院 ☎46-3528	29 	30  ☎あらまちクリニック ☎33-8018	31 大はらい、年越し 	1/1 元日  ☎ふじた徳義内科クリニック ☎33-2013	2 	3 ☎和田医院 ☎33-2012
4 ●町消防団出初め式  ☎東館診療所 ☎46-3165	5 	6 小寒 ●運動教室 スイ(10:00~11:00)  ●カンガルーくらぶ	7 七草 ●母親教室 塙(13:30~15:30)  ●カンガルーくらぶ	8 ●小中学校第3学期始業式 ●6か月児・1か月児健康診査 山開(受付9:30~9:45) ●トミック 山開(10:30~11:00)	9 ●やまつりこども園幼 児教育部第3学期始業式  ●カンガルーくらぶ	10 110番の日

本誌に掲載の写真は進呈しますので、ご希望の方は自立総務課までご連絡ください。